

伊藤病院だより
WINTER

voice

2025年12月1日発行 第92号 東京都渋谷区神宮前4-3-6 伊藤病院広報誌委員会



表参道ヒルズのクリスマスツリー

医療の国際化に向けて

◆世界甲状腺がん学会(WCTC 2025)に参加しました

伊藤病院 外科医長 友田智哲

7月9日から12日まで、アメリカのボストンで開催された世界甲状腺がん学会(World Congress on Thyroid Cancer : WCTC)に参加してまいりました。

この学会は、甲状腺がんに関する研究や診断・治療の最新情報を世界中の専門家が発表・共有する国際的な会議です。

今回のテーマは、

“It's what you learn after you know it all that counts”
(すべてを知ったと思ったその先にこそ、本当の学びがある)
という言葉で、日々の診療を改めて見つめ直す良いきっかけとなりました。

当院からは齋藤慶幸医師と私が招待され、Facultyとして発表を行いました。齋藤医師は「日本における内分泌外科の歩み」について、私は「甲状腺頸様がんにおける超音波検査の特徴と予後」について発表しました。

英語での質疑応答や、座長としての進行など緊張する場面もありましたが、世界各国の専門家と意見を交わす貴重な経験となりました。また、日本から多くの医師が参加しており、最新の研究成果や治療の方向性について活発な議論が行われました。

今回得られた新しい知識や刺激を、今後の診療に活かしながら、これまで以上に質の高い医療を皆さんにお届けできるよう努めてまいります。



JAPAC TED Network Forumで当院医師が講演しました

甲状腺眼症(TED)は甲状腺だけでなく、眼症に詳しい眼科の先生方と連携した治療が必要です。このフォーラムは、アジア太平洋地域における甲状腺眼症の診療に携わる医師が国を越えて集まり、地域ごとの診療方法の違いや治療の奏功例の共有など情報交換して連携を深めるとともに、その成果を広く発信していくことで甲状腺眼症への理解促進と、よりスムーズな治療のご提供につなげることを目的に企画されました。

初めてとなる今回は、10月24・25日の2日間にわたり都内で開催され、台湾、シンガポール、タイ、マレーシアの医師が参加されました。

1日目は当院から渡邊内科部長、吉原内科医長、福下内科医長、鈴木菜美医師が講師・座長を務め、甲状腺眼症の概要から診断・治療などを紹介、当院の見学もされました。2日目は当院も連携しているオリンピア眼科病院副院長の神前あい先生が中心となり、眼科の視点から講演がなされました。

講演後の質疑では、参加者それぞれの施設での診療の違いや共通点などの情報交換もなされ、大変有意義な会となりました。



当院見学時の写真。翌日はオリンピア眼科病院も見学されました。

日本超音波医学会地方会で技師優秀演題賞を受賞しました

伊藤病院 臨床検査室 主任 天野高志

当院の臨床検査室では、甲状腺の大きさやしこりがあるかないかなどを調べる超音波検査を年間約120,000件行っています。超音波検査でしこりが見つかった場合、必要に応じてエコーアニメーション吸引細胞診でさらに詳しく調べます。そしてエコーアニメーション吸引細胞診の結果と、しこりの位置等を踏まえて経過観察か手術の方針となるかを決定します。

手術後には、診断確定のために摘出したしこりを調べますが、なかにはまれなタイプの腫瘍もあり、その1つに硝子化索状腫瘍が挙げられます。この腫瘍は全甲状腺腫瘍の1%未満と非常に頻度が低く、加えて超音波検査では他の腫瘍との鑑別が難しいことが知られています。

今後の診断のために、甲状腺疾患専門病院としてこの腫瘍の特徴を明らかにして何か報告することができると考え、超音波検査所見の再検討を行いました。海外の論文で報告されている内容と、当院で見つかったこの腫瘍について形状や腫瘍内部のエコー画像などについてまとめ、9月28日に埼玉県で開催された日本超音波医学会第37回関東甲信越地方会で発表しました。この腫瘍の所見のまとめを提示したことについて学会から評価していただき、技師優秀演題賞をいただくことができました。

今後も甲状腺腫瘍についてのさらなる知見を深めていきたいと感じました。



スペシャルオリンピックス日本・東京／長野／静岡三都市支援のためのチャリティーコンサートに協賛しました

スペシャルオリンピックスは、知的障害のある人たちの自立や社会参加を目的として、障害のある人たちがさまざまなスポーツを通じてともに楽しみ成長すること、またその成果を発表する場として競技会の開催やコーチの育成などに取り組んでいる国際的なスポーツ組織で、ボランティアによって運営されています。

今回のコンサートは、スペシャルオリンピックスの活動支援のためのチャリティーとして東京・長野・静岡の3ヶ所で開催。水谷川優子氏ら世界的な音楽家が出演しました。コンサートの企画・運営もボランティアの方々によって行われていて、経費を除いた収益全額がスペシャルオリンピックスに寄付されます。当院もこの趣旨に賛同し、コンサートに協賛いたしました。



伊藤院長がTBS系「健康カプセル！ ゲンキの時間」に出演しました

TBSテレビの朝の健康情報番組「健康カプセル！ ゲンキの時間」に伊藤院長が出演しました。11月16日(日)に放送された「見逃しやすい甲状腺疾患！～年のせいと思ったら大間違い～」の回で、院長が甲状腺疾患について解説したほか、診察や検査風景の撮影に協力しました。甲状腺疾患について一人でも多くの方に知っていただけるよう、今後も専門病院として情報発信を続けてまいります。



来年1月に電子カルテ等をリニューアルします

当院では、2026年1月に新電子カルテ導入とそれに伴う変更や、改修工事などを予定しております。現時点でのおもな予定をご紹介します。詳細につきましては、ホームページ等でご案内してまいります。

■ 新電子カルテ導入

※1～2月は診察待ち時間が長くなる可能性があります。

年明け1月5日より、より高機能およびセキュリティ対策が向上した、新しい電子カルテの運用開始を予定しております。現在、円滑なシステム移行に向けて、説明会、リハーサル実施など職員一同入念に準備を進めておりますが、導入直後は想定外のトラブル等でお待たせしてしまう恐れがございます。

■ 受付くんのリニューアル

上記とあわせて1月5日に受付くんをリニューアルし、設置場所の変更と増設を行います。なお、ご利用方法に大きな変更はございません。受付時は診察券を入れていただき、受付票をお持ちください。



■ 新エレベータの導入および病棟改修工事

年末年始より、エレベータのリニューアル工事と、病棟の改修工事を行います。工事期間中は、エレベータ2台を交互に工事しますので、どちらか一方は必ずご利用できるように進めてまいりますが、待ち時間が長くなってしまうことがあります。工事は2月中旬に完了予定ですが、その間、階段のご利用が可能な方は階段での移動にご協力をお願いいたします。

医事室からのおしらせ

■ スマートフォンをマイナ保険証としてご利用できます

保険証確認時、スマートフォンをマイナ保険証としてご利用できるようになりました。ご利用の方は、保険証確認時にお申し出ください。なお、ご利用にはマイナポータルでの事前準備が必要となります。

■ マイナ保険証で6時15分から保険証確認ができるようになりました

マイナ保険証利用の患者様限定ではありますが、保険証確認の窓口混雑緩和のため、窓口が開く8時以前もカードリーダーで保険証確認ができるようになりました。

- ・ご利用時間 午前6:15～8:00
- ・場 所 1階総合受付カウンター
- ・操作方法 マイナンバーカードをカードリーダーに置いていただくと、画面に案内が表示されます。

ご不明な点がございましたら8時以降に窓口で保険証確認をしていただきますよう、お願いいたします。

※受付・保険証確認どちらもお忘れのないようご注意ください。先に受付くんで受付を済ませていただき、続いて保険証確認をお願いします。



カードは、カバーを外し、顔写真を画面側にして入れてください。

原宿表参道元氣祭 スーパーよさこいのボランティアに参加しました

伊藤病院 看護部 岡田、青木

今年も、「原宿表参道元氣祭りスーパーよこさい」の救護ボランティアに、当院看護師2名が参加いたしました。8月23日・24日に開催され、猛暑の中、東京・高知はじめ106チームが参加されました。また、全国からの来街者はもちろん、今年はインバウンドの影響で、例年には見られないほどに海外のお客様がたくさん来られ、よさこい鑑賞を楽しんでおられました。

この行事は20年以上続いており、昨年8月に高知市と渋谷区の間で「観光・文化交流協定」が締結され、今年の4月には、地元外苑中学校の皆さんが修学旅行で高知を訪れ、本場高知の同世代の踊り子の皆さんと、よさこいを通じた交流が深め

られているとのことです。

私たちは、1日目はNHK前ストリート、2日目は表参道救護所を担当しました。救護所では、2日間で踊り子・観客の方々 132件の対応をさせていただき、皆様から感謝の声をたくさんいただきました。



毎年救護をしていると、よさこいで再会する仲間との年に1回の交流も楽しみとなり、大変でしたが充実した2日間となりました。

押し麦のすごい効果！

伊藤病院 臨床栄養室 室長 高橋優香

押し麦とは…

大麦の外皮を取り除き圧ローラーでつぶしたものが押し麦です。プチプチとした食感がとても美味しく「麦とろご飯」に使われることでも知られています。

加工大麦の仲間にもち麦があります。もち麦は押し麦と違い外皮を取っていないため、食物繊維を多く含みますが、押し麦

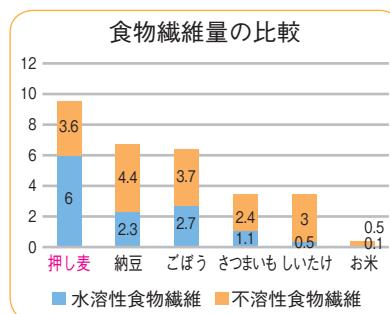
は外皮を取って圧ローラーでつぶしているためもち麦よりも消化がいいのが特徴です。また食物繊維もお米の24倍あります。

押し麦ももち麦もお米に混ぜて一緒に炊くことで食感や栄養補給などよい効果がたくさんあります。

押し麦の効果！ここがすごい！

●食物繊維の量がすごい！

お米の24倍あり、そのほとんどが水溶性の食物繊維です。



押し麦の水溶性食物繊維は、90%が β -グルカンです。 β -グルカンは、

- ①血糖値の上昇を抑える
 - ②血中コレステロールを低下させる
 - ③腸内環境を整え便秘・下痢を抑える
 - ④内臓脂肪を減少させる
- などの効果が期待できます。

●お米より低GI！(血糖値が上がりにくい)

甲状腺疾患により、血糖値の上昇がみられる方や、血中コレステロールが高めの方、体重の増加が気になる方など、ぜひ押し麦を試してみてはいかがでしょうか。他の食物繊維が多い食品よりも、ご飯に混ぜて食べられるため、日常的にも取り入れやすい食品です。お好みにもありますが、お米の3割を押し麦に置き換えた押し麦ご飯がおすすめです。



当院でも、ご入院時の常食(普通のお食事)で、10月より麦ご飯をご提供しております。

甲状腺ホルモンと妊娠

伊藤病院 内科医長 吉原愛



甲状腺ホルモンは、妊娠の成立と維持に重要な役割を果たしています。妊娠後は甲状腺ホルモンの需要が増します。妊娠後には母体の環境が大きく変化し、甲状腺機能の検査値の基準範囲(正常範囲)も変化していきます。

バセドウ病は甲状腺機能亢進症を起こす疾患で、妊娠成立後に治療されないままでいると、母体だけでなく胎児の発育に影響を及ぼす可能性があると報告されています。適切な治療によって甲状腺機能が安定していれば、安心して妊娠・出産を迎えることができます。TSHレセプター抗体(TRAb)が高い場合には、産科や新生児科と連携し、協力して診療を行います。産後に悪化しやすいため、妊娠前に治療について主治医と話し合っておきましょう。

バセドウ病とは別に、妊娠初期には「妊娠一過性甲状腺機能亢進症」と呼ばれる、一時的に甲状腺ホルモンが高くなる状態がみられることがあります。これは胎盤から分泌されるヒト絨毛性ゴナドトロピン(hCG)というホルモンの影響によるもので、多くの場合は自然に落ち着いていきます。

甲状腺機能低下症の原因の多くは慢性甲状腺炎(橋本病)です。甲状腺機能低下症と診断された場合は、速やかに甲状腺ホルモン製剤の内服による補充療法を行い、甲状腺機能を正常化します。甲状腺の手術後や放射性ヨウ素治療(アイソトープ治療)後で補充療法を受けている場合も、妊娠後に補充量が増えることがあります。そのため、妊娠が判明したら甲状腺機能を評価し、内服量を調整します。

また、血液検査で甲状腺ホルモン(FT3・FT4)は正常範囲内ですが、TSH(甲状腺刺激ホルモン)の値がやや高い状態を「潜在性甲状腺機能低下症」といいます。甲状腺ホルモンは正常範囲にあるため症状は理論上なく、検査値で判定されます。これまで多くの研究が行われ、潜在性甲状腺機能低下症と妊娠の経過や妊娠転帰への影響について報告されています。非妊娠時のTSH中央値は約 $1.5 \mu\text{IU}/\text{mL}$ であり、妊娠初期にはそれより低くなることから、従来は通常より厳しい基準で補充療法が導入されてきました。しかし、最近の知見ではTSHが $4 \mu\text{IU}/$

mL 以上の場合に補充療法を行うことで、より良い妊娠経過が期待できるとされています。TSHが $2.5 \sim 4 \mu\text{IU}/\text{mL}$ の場合は補充に効果があったとの報告もあれば、効果がなかったとの報告もあります。そのため、状況を確認しながら補充を行うかどうかをご相談して決めていきます。妊娠前に補充をしていなくても、妊娠成立後にTSHがより高くなる場合は補充が必要になります。定期的な評価と、妊娠後の速やかな受診が大切です。不妊治療では事前に甲状腺機能評価が行われることが多くなっています。軽度の潜在性甲状腺機能低下症であれば、妊娠中に補充療法を継続していても、産後に内服を中止できることがほとんどです。

妊娠や出産は母体に大きな変化をもたらします。産後に甲状腺機能異常が起こることもありますので、妊娠前や妊娠中に甲状腺機能の変動があった方は、特に産後も甲状腺機能を確認し、体調管理を続けていくことが大切です。

学会による臨時休診等のご案内

2026年の臨時休診等

6月2日(火)	多くの医師の外来が変更
3日(水)	
4日(木)	外来休診
5日(金)	
6日(土)	多くの医師の外来が変更

2026年6月に日本内分泌学会および日本内分泌外科学会が開催されます。会期中は、多数の医師が学会に参加するため、臨時休診や多くの医師の外来が変更となります。

また、会期の前後の週は混雑が予想されます。特に臨時休診後は混雑する多いため、早めのご来院をご検討くださいますよう、お願いいたします。

患者様にはご不便をおかけいたしますが、なにとぞご容赦いただきますようお願い申し上げます。

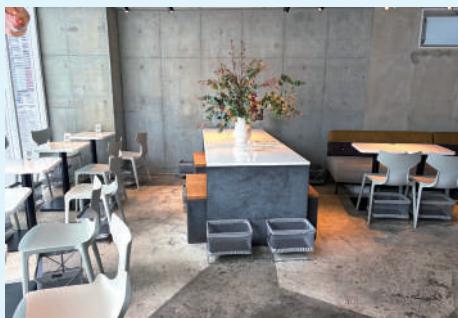
表参道寄り道スポット

INITIAL Omotesando(イニシャル 表 参道)

今回紹介するのは、伊藤病院から徒歩約10分の場所にある北海道発「シメパフェ」専門店「INITIAL Omotesando」です。お店は表参道の賑わいから少し離れた静かな路地裏にあり、コンクリート打ちっぱなしの店内には、ソフトクリームをイメージした白いカウンターやテーブルが映えるシンプルな空間。日中は大きな窓からやわらかな日差しが差し込み、植物の緑とともに明るく穏やかな雰囲気が広がります。



お店のこだわりは、季節ごとに産地を厳選したフルーツを使用し、甘さを控えた大人の味わいに仕上げていること。パフェでありますながら甘すぎず、最後まで飽きずに楽しめるのが嬉しい



ポイントです。旬の移ろいとともにメニューも変わるために、訪れるたびに新しい味に出会えます。冬のおすすめ「いちごと3種のチョコレート」は、北海道産のいちごを贅沢に使った、大人気の一品。ルビーチョコ・ノワールショコラ・ブランショコラの3種類のチョコレートを使った自家製のパーツを一度に楽しめます。塩味が効いたココアクッキーと梅塩を使ったシュトロイゼルをアクセントに、最後にアールグレイと薔薇の香りが広がる華やかなパフェです。

さらに、「ピスタチオ」や「ブルーベリーとブラッドオレンジ」のジェラートも人気。北海道産の牛乳を使った自家製ソフトクリームは、濃厚でなめらかな口当たりが魅力です。ジェラートやソフトクリームはテイクアウトも可能。店内でゆっくり味わうのはもちろん、表参道の

街並みを眺めながら楽しむのもぴったりです。

病院の待ち時間や診察のあとに、少しだけ足を伸ばして。旬の果実とやさしい甘さに包まれる、穏やかなひとときを過ごしてみませんか。



いちごと3種のチョコレート
2,500円(1個)



ジェラート(コーン)
シングル 680円、ダブル980円

※価格はすべて税込表示

お店の方から一言
「旬の果実のデザートバー」をコンセプトにパフェやジェラートなどを提供しています。パフェのパーツはすべて自家製にこだわり、お酒やハーブなどを組み合わせた甘すぎない大人の味。平日は比較的スムーズにご入店いただけますので、ぜひお越しください。



店名	INITIAL Omotesando(イニシャル 表参道)
住所	渋谷区神宮前6-12-7
電話番号	03-6803-8979
営業時間	平日 12:00 ~ 22:00 (L.O. 21:15) 土日祝 11:00 ~ 22:00 (L.O. 21:15)
定休日	なし
アクセス	東京メトロ「明治神宮前」駅4番出口より徒歩6分 東京メトロ「表参道」駅A1出口より徒歩10分 当院より徒歩10分
Wi-Fi	なし
携帯充電	不可
Instagram	@initial_omotesando
喫煙	全席禁煙
席数	27席



ITO
HOSPITAL
伊藤病院



表参道ランチ&グルメ情報

CLOVE DINING ROOM (クローブ ダイニングルーム)

今回紹介するのは今年1月オープンの『CLOVE』です。地下1階から2階までの店舗で、地下1階と1階は『CLOVE CAFE & BAKERY』、2階はランチやディナーのメニューがいただける『CLOVE DINING ROOM』となっています。こちらで提供されるパンは麻布十番にある姉妹店の「デュヌ・ラルテ」のパンで、すべて国産無添加の小麦粉を使用しているところが特徴です。その中でも今回は特に『CLOVE DINING ROOM』についてご紹介します。



おすすめメニューの1つ目は「デュヌ・ラルテ」のパンを使用しているハンバーガーです。卵不使用でサクサクとした食感のブリオッシュ生地のパンズに、牛肉100%のパテがジューシーで満足感のある一品。2つ目はマッシュルームスープとパンの盛り合わせです。スープにパン2つがついていて、提供されるパンは1階のベーカリーでも販売されているのでテイクアウトしてご自宅で楽しんでいただくこともできます。3つ目のエッグベネディクトは、とろとろのポーチドエッグに豚肩ロースを3~4時間煮込んだほろほろのブルドポークが絶品。BBQソースの甘辛い味つけが他のエッグベネディクトとはまた一味違って、とても食べ応えがあります。今回紹介した他にもスイーツなど豊富なメニューが揃っています。当院から徒歩1分とアクセス抜群なので、診察の待ち時間にぜひ立ち寄ってみてはいかがでしょうか。



※価格はすべて税込表示です



パン屋さんの
ハンバーガー
1,500円



マッシュルームスープと
パンの盛り合わせ
1,300円



ブルドポークの
エッグベネディクト
1,500円

お店の方から一言
東印度会社の船旅をコンセプトに、世界中のリゾート地から着想を得た料理をご用意しています。ランチは16:00までご注文可能でお昼を食べ逃したときやティータイムにもおすすめ!せますので、ぜひお気軽に立ち寄りください。

店名	CLOVE DINING ROOM (クローブ ダイニングルーム)
住所	渋谷区神宮前4-2-14
電話番号	03-6910-5423
営業時間	ランチ 11:00~17:00 (L.O. 16:00) ディナー 17:00~21:00 (L.O. 20:30) ※金・土のみ 11:00~21:30
定休日	なし
アクセス	東京メトロ「表参道」駅A2出口より徒歩1分 当院より徒歩1分
Wi-Fi	あり
携帯充電	席によって可能
Instagram	@clovebyeic
平均予算	1,000~2,000円
喫煙	全席禁煙
席数	24席





糖尿病は今や世界の10人に1人がもつ身近な病気です。皆さんには「世界糖尿病デー」をご存知でしょうか？糖尿病が世界的に拡大していることを受けて世界規模での理解を深めるために、1991年に国際糖尿病連合(IDF)と世界保健機関(WHO)によって11月14日(インスリン発見者のバンティング博士の誕生日)を世界糖尿病デーとすることが制定されました。現在では世界160か国・10億人以上が参加して、糖尿病の啓発活動を行っています。今回は糖尿病と甲状腺の関係についてお話しします。

* 甲状腺機能亢進症(バセドウ病など)による血糖への影響

甲状腺ホルモンが過剰に産生されることで、腸からの糖の吸収が増え、食後高血糖が起こりやすくなります。また、インスリンの効きが悪くなります。その結果、糖尿病がある方では血糖値が上がりやすくなり、インスリンや内服薬の必要量が増えることがあります。

* 甲状腺機能低下症による血糖への影響

甲状腺ホルモンが低下することで、身体の代謝が落ち、肝臓や筋肉での糖の産生が低下し、腸での糖吸収が低下することで血糖が下がりやすくなります。一方でインスリンの効きが悪くなることもあります。その結果、血糖値が不安定になりやすく、糖尿病管理が難しくなる場合があります。

* 糖尿病が甲状腺眼症に与える影響

糖尿病があると視神経への障害が増え、甲状腺眼症の重症化リスクが高くなることが報告されています。また高血糖が長く続くことで増える酸化ストレス(酸化反応により引き起こされる生体にとって有害な作用)が、甲状腺眼症の悪化に関与しているといわれています。

* 甲状腺眼症治療薬と血糖

甲状腺機能が正常な方でも、治療薬によっては血糖に変化が生じことがあります。

活動性の甲状腺眼症ではステロイド療法が行われることがありますが、ステロイド薬は肝臓での糖の産生を増やします。またインスリンの働きを抑えてしまうため、血糖が上がりやすくなります。糖尿病がある方では、インスリンや内服薬の必要量が増えることがあります。また、2024年11月に日本で

販売開始された新薬テプロツムマブ(商品名テッペーザ®)は甲状腺眼症に対して期待される治療薬ですが、副作用の一つに高血糖が報告されています。糖尿病や血糖が高めの方がこれらの薬剤を使用する場合は、注意が必要です。

こうして甲状腺と糖尿病は深く関連しています。どちらもしっかりと管理することが大切です。

病院からの おしゃらせ

国際医療福祉大学からの実習生を受け入れました

国際医療福祉大学は全国に5つのキャンパスをもつ医療福祉の専門大学で、当院では毎年実習生として同学の学生を受け入れております。今年は、診療情報管理士などの医療専門職を養成する医療福祉マネジメント学科の学生さん1名が2週間実習を行いました。ご挨拶をいただきましたので、ご紹介します。

実習生より一言

この度、2週間にわたる実習をさせていただき、心より感謝申し上げます。病院での実習は初めてで緊張していましたが、職員の皆さんがあたたかく接してくださいり、安心して学ぶことができました。

大学の講義で学んだ知識が、実際の現場でどのように活かされているのかを知ることができ、理解がより深まりました。特に、スタッフの皆さんに患者さんに寄り添い、丁寧に対応されている姿を近くで見ることができることは、自分にとって大きな学びとなりました。また、職員の皆さんとのチームワークの良さや、病院全体のあたたかい雰囲気がとても印象的で、このような環境で働く医療者になりたいと強く感じました。職員の方々のおかげで、新しい知識を得られただけでなく、学ぶことの楽しさも実感できました。

今回の経験を今後の勉強だけでなく、将来を考える一歩として活かし、さらに成長していきたいと思います。本当にありがとうございました。



伊藤病院 連携施設 名古屋甲状腺診療所

甲状腺超音波ガイド下穿刺コーディネーター試験に合格しました

名古屋甲状腺診療所 臨床検査技師 松井香里

この度、私は「甲状腺超音波ガイド下穿刺コーディネーター」の資格試験を受験しました。甲状腺の病気を診断する上で「超音波ガイド下穿刺吸引細胞診」という検査はとても重要です。これは、甲状腺の腫瘍などが良性か悪性か、またどのような病変かを詳しく調べるために、超音波で病变部を確認しながら、細い針で細胞を採取する検査です。

多くの医療機関では医師だけでなく、臨床検査技師や看護師が補助につき、チームでの検査を行っています。当診療所でも、医師が超音波画像を確認しながら正確に針を進め、私たち臨床検査技師がその針を受け取り、細胞を顕微鏡で観察するための標本を作製します。このとき、細胞診断に適した標本を作ることが大切で、技術が求められます。また、安全に検査を受けていただくための専門知識も不可欠です。医師や看護師との連携も欠かせません。

「甲状腺超音波ガイド下穿刺コーディネーター」は日本乳腺甲状腺超音波医学学会(JABTS)が2019年に発足させた新しい認定資格で、対象者は看護師・臨床検査技師・診療放射線技師です。専門的な知識と診療技能を持ち、医師の補助ができると認められた者が取得できます。この資格受験は2025年6月1日に初めて実施されました。今回、その第1回試験を受験し、無事に資格を取得できることは大変光栄です。これに慢心することなく、知識と経験をさらに深め、患者様に安心して検査を受けていただけるよう、尽力いたします。



名古屋甲状腺診療所

住所：愛知県名古屋市中区大須4-14-59
電話：052-252-7305 FAX：052-252-7308
HP：<https://www.kojin-kai.jp/nagoya/>



伊藤病院 連携施設 さっぽろ甲状腺診療所

第79回日本臨床眼科学会で講演しました

さっぽろ甲状腺診療所 院長 岩久建志

10月12日に大阪で行われた第79回日本臨床眼科学会で講演してまいりました。

愛知医科大学眼科学講座教授 瓶井資弘先生の会長のもと、全国の眼科臨床に携わる方が参考集し、「もしかして、それ甲状腺眼症？～内科と眼科で読み解く患者のサイン～」と題したフェアウェルセミナーで大阪大学眼科学教室准教授 森本壯先生の座長のもと、手稻済仁会病院眼科 鈴木康夫先生とともに講演をおこないました。

まず私が「“目の異常”が教えてくれる“体の異常”～甲状腺眼症を全身から診る視点～」と題して、バセドウ病の診療において甲状腺眼症の発見の契機や治療ごとの甲状腺眼症の改善や進行の緩和、甲状腺眼症に対する治療を必要とする患者様の神経眼科医までの橋渡しとなる連携についてお話ししました。続いて鈴木先生が登壇され「甲状腺眼症はミステリー～謎を解いて新たな治療へ～」と題して、甲状腺眼症が疑われる患者様が受診した際の診断の方法、特に一見するとわからないような症状の拾い上げの方法論等から始まり、患者様ごとの治療方法や治療後の経過など仔細にわたってお話しされました。

甲状腺眼症はバセドウ病の患者様において多く見られる合併症です。その経過は、日常生活を送るうえで重要な視機能の障害をもたらし、さらには整容面でも患者様に望ましくない影響を及ぼします。一方で、単一の診療科では適切な管理ができず、眼科の先生を中心とした診療連携が必要となります。

今後も「甲状腺を病む方々のために」を旨として、甲状腺疾患でお困りの患者様に、より良い治療の環境を提供できるような活動を続けてまいります。

さっぽろ甲状腺診療所

住所：北海道札幌市中央区大通西15丁目1-10
ITOメディカルビル札幌5F
電話：011-688-6440 FAX：011-688-6439
HP：<https://www.kojin-kai.jp/sapporo/>



このコーナーでは、当院の診療連携施設であるやました甲状腺病院の情報をご紹介してまいります。

医療法人福甲会 やました甲状腺病院 院長 佐藤伸也

ノーベル賞と出身高校、出身地

やました甲状腺病院の佐藤伸也です。

2025年のノーベル生理学・医学賞を大阪大学免疫学フロンティア研究センターの坂口志文特任教授が受賞されました。研究内容のことについては難しい内容ですのでここでは述べませんが、単純に自分の出身大学の先生がノーベル賞を受賞するのは嬉しいですね。まあ、日本人がオリンピックで金メダルを取ったり、大谷翔平選手がメジャーリーグで活躍したりすると嬉しいのと同じ感じでしょうか。私にとって少し残念なのは、坂口先生が京都大学医学部のご卒業で、純粋な大阪大学出身者ではない点でしょうか。例えるなら、甲子園で地元の県の高校が優勝すると嬉しいけど、自分の出身高校が優勝すればもっと嬉しいのと似ていますかね。

ところで、坂口先生の出身高校は滋賀県立長浜北高校で、今回、化学賞を受賞された京都大学工学部の北川進先生も京都市立塔南高校という高校のご卒業とのことです。以前から、日本のノーベル賞受賞者は地方公立の進学校出身者ばかりであること、西高東低(東北・北海道出身者は鈴木章氏(2010年化学賞:北海道立苫小牧東高校)のみ)で、東京都出身者は利根川進氏(1987年生理学・医学賞:都立日比谷高校)のみであること(ただし、利根川氏も幼少期は地方都市で生育)が指摘されています。近年の受賞者を挙げても真鍋淑郎氏(2021年物理学賞:愛媛県立三島高校)、吉野彰氏(2019年化学賞:大阪府立北野高校)、本庶佑氏(2018年生理学・医学賞:山口県立宇部高校)、大隅良典氏(2016年生理学・医学賞:福岡県立福岡高校)などです。現在、東大、京大へ数多くの合格者を輩出している高校は私立の中高一貫校ですが、今までのノーベル賞受賞者の年齢では、このような私立中高一貫校は当時はまだ進学校としての地位を確立していなかったので、このよう

な高校から受賞者がほとんど出ていないのは、ある意味必然かもしれません。また、東北・北海道地方は以前から大学進学率が低いことが指摘されており、人口も北海道と東北6県を合わせても東京都と同程度の人口しかないので、受賞者が少ないのも何となく理解できます。一方で、優秀な人材が数多く集まり、教育熱が高い東京都内の高校から受賞者が1人しか出でていないのは非常に興味深いところです。

東京都内の高校からノーベル賞受賞者が少ないのは偶然なのかもしれません、ノーベル賞が科学の基礎研究に主として与えられるものであること、日本の公的な研究機関において基礎研究に関わる者が受け取る報酬が少なく、また、その役職に辿り着くまで実質無給である期間が長いことなどを考えると、東京都内出身者にノーベル賞受賞者が少ないのも私には合点がいくような気もします。華やかで費用がかかる東京の生活を見慣れた若い高校生たちがあえて経済的に苦しくなる基礎研究の道に進むというのは考えにくいですからね。近年、やっと日本人ノーベル賞受賞者の中にも自身の功績に対して積極的に対価を求める声を上げる方が出てきましたが、後進の研究者達のためにもそのような流れがより強くなつていってくればと思います。



医療法人福甲会
やました甲状腺病院
〒812-0034
福岡県福岡市博多区下呉服町1-8
<https://www.kojosen.com/>
TEL : 092-281-1300 FAX : 092-281-1301

日光浴するムラサキシジミ

甲状腺は蝶が翅をひろげた形をしているので、そのシンボルマークにはしばしば蝶が使われます。このコラムでは病理医(病理学者)の虫林花山先生が、国内外で出会った蝶たちについて紹介しています。今回は成虫で冬を越すムラサキシジミのお話です。

蝶たちが冬を越す形態は種によって異なり、卵、幼虫、蛹(さなぎ)、成虫のいずれかの形で冬を越します。例えば、シジミチョウの仲間は卵で冬を越すものが多く、モンシロチョウやアゲハチョウの仲間は蛹で、オオムラサキやゴマダラチョウなどは幼虫で越冬します。成虫のままで越冬する蝶も意外に多く、キタテハ、ルリタテハ、テングチョウなどのタテハチョウの仲間の他に、ムラサキツバメやムラサキシジミなども成虫のままで冬を越します。この種による越冬形態の違いは生活環境や進化の過程で獲得した戦略だと考えられています。

冬の最中に雑木林を散歩してみると、木漏れ日が当たる温かい空間には越冬から一時目覚めたムラサキシジミが翅を広げて日光浴する姿を見ることがあります。彼らの翅表の色は単なる青色というよりもサファイアのような瑠璃色という言葉が似合います。



学会活動

第15回 奈良甲状腺研究会(奈良・9/6)

渡邊奈津子 特別講演「粘液水腫性昏睡の診断と治療～予後改善へむけて～」

第90回 臨床内分泌代謝研究会(WEB・9/10)

吉原 愛 コメンテーター「甲状腺クリーゼをきたし、TRAb陰性パセドウ病が疑われた症例」

第53回 日本乳腺甲状腺超音波医学会学術集会(東京・9/13～14)

北川 亘 甲状腺用語診断基準委員会企画「腺腫様甲状腺腫の経過観察方法」

Novartis BRAF+甲状腺癌Webセミナー～症例で探る、治療の新たな可能性～(WEB・10/3)

杉野公則 司会

第66回 全日本病院学会 in 北海道(北海道・10/11～12)

北川 亘 「TATを活用した超音波検査待ち時間対策の評価」

大島由美 「看護部管理監督者における災害訓練の取り組み」

菅原光史 「術前オリエンテーションの動画視聴への取り組みとその評価」

畠田和哉・岩崎規子 「文書管理の再構築」

講演活動

Novartis BRAF+甲状腺癌Webセミナー (WEB・8/1)

正木千恵 Special Lecture2「治療シークエンスを考慮し長期生存を目指す～有害事象の管理も踏まえて～」

正木千恵 Case Discussion 症例から考える！患者さんにとっての適切な治療戦略「いつBRAF/MEK阻害剤に切り替えるか」

エーザイ株式会社「MR研修会」(東京・9/8)

正木千恵 「甲状腺癌のシークエンシャル治療の現状」

Scientific Exchange Meeting for Precision Medicine in Thyroid Cancer 2025 (東京・9/20)

戸田宗治 「甲状腺癌に対する薬物療法の現状」

Thyroid Cancer Expert Meeting(WEB・10/7)

鈴木章史 「ゲノム医療時代における分化型甲状腺癌の薬物治療の実際」

Lilly Thyroid Cancer Web Seminar(WEB・10/8)

正木千恵 「進行する甲状腺がん～RAI内用療法から遺伝子検査を中心に」

甲状腺・副甲状腺手術Webセミナー (東京・10/17)

友田智哲 「術中神経モニタリングに対するプラクティカルガイドを読み解く」

表紙no写真

表参道ヒルズのクリスマスツリー

表参道はイルミネーションの点灯がはじまり、1年でもっともにぎわう季節がやってきました。当院近くの表参道ヒルズにも毎年恒例のクリスマスツリーが登場！今年のツリーを手掛けたのは、大阪・関西万博にも出展した松尾高弘氏。光の屈折や反射で空間全体を彩る「ブリズムアート」が楽しめます。

(西澤)



インスタグラムはじめました！

伊藤病院公式インスタグラムを開設しました。
病院の活動や患者様へのお知らせなどを発信してまいります！



編集後記

Voice冬号をお手に取っていただきありがとうございます。今年も残すところあとわずかとなりました。あわただしい毎日が続いているかと思いますが、皆様いかがお過ごしでしょうか。表参道では華やかなイルミネーションが街を彩り、クリスマスマード一色になります。本誌で紹介したお店以外にも、ウィンドウディスプレイに凝ったお店などが多数立ち並び洗練された雰囲気を楽しめますので、いつもと違うルートを通ってお帰りいただくのもいいかもしれません。年末に向けくれぐれもご自愛の上、おやすみやかに新年をお迎えください。

(檜山)

甲状腺疾患書籍のご案内

当院近くの「山陽堂書店」でも販売しております。
ぜひご活用ください。



「患者のための最新医学シリーズ
バセドウ病・橋本病 その他の
甲状腺の病気 改訂版」

監修：伊藤公一
定価：1,430円(税込)
発行：高橋書店



新版「甲状腺の
病気の治し方」
監修：伊藤公一
定価：1,430円(税込)
発行：講談社



新刊
「やさしいカラー図解
甲状腺の病気」
監修：伊藤公一
定価：1,870円(税込)
発行：法研



「図解 甲状腺の病気が
よくわかる
最新治療と正しい知識」

監修：伊藤公一・高見博
定価：1,540円(税込)
発行：日東書院



安全！便利！おいしい！
甲状腺専門・伊藤病院が教える
ヨウ素制限食レシピ
監修：伊藤公一
編集：北川亘
定価：1,760円(税込)
発行：全日本病院出版会



「よくわかる最新医学
甲状腺の病気」
監修：伊藤公一
定価：1,540円(税込)
発行：主婦の友社

発行 2025年12月1日発行 第92号 伊藤病院広報誌委員会

ITO
HOSPITAL
伊藤病院

〒150-8308 東京都渋谷区神宮前4-3-6
TEL : 03-3402-7411
FAX : 03-3402-7415
URL : <https://www.ito-hospital.jp>

